

カーボンニュートラル時代の エコプロダクツ®

鉄は自動車、鉄道、船、家電、産業機械、インフラなど、さまざまな用途の最終製品として使われるとき、軽量化や長寿命化、設備の効率化を通じてCO₂削減に貢献しています。さらに2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、再生可能エネルギーの普及拡大が進められているなか、発電の設備やインフラを整備し、長期間にわたり安定的に維持・運用するため鉄は欠かせない存在です。カーボンニュートラル時代においても日本製鉄グループは、CO₂排出や環境負荷の削減に大きな効果をもたらすエコプロダクツ®を開発・供給し、持続可能な社会の構築に貢献していきます。

特集 カーボンニュートラル時代の エコプロダクツ®

4 **カーボンニュートラル社会においても
高機能鋼材が果たす役割は
ますます大きくなります**

大竹 真貴 氏 (経済産業省 製造産業局 金属課 金属技術室長)

8 **再エネを支える
日本製鉄のエコプロダクツ®**

14 **使用時の環境負荷を低減する
日本製鉄のエコプロダクツ®**

16 **カーボンニュートラルの潮流を捉える
日鉄エンジニアリングの
ソリューション**

23 **「日本製鉄カーボンニュートラルビジョン2050」の
動画を制作**

24 特別企画 技術対談

**技術と社会のイノベーションで
2050年カーボンニュートラルの
実現を目指す**

山地 憲治 氏 ((公財)地球環境産業技術研究機構 理事長・研究所長)
小野山 修平 (日本製鉄(株)代表取締役副社長)

32 **日本製鉄グループのSDGs
カーボンニュートラルを支える
送電網や基地港湾の整備**

34 **News Clip
日本製鉄グループの動き**

日本製鉄株式会社 広報誌 季刊 ニッポンスチール
Vol.11 2022年1月28日発行
〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
TEL.03-6867-4111 <https://www.nipponsteel.com/>

編集発行人 総務部 広報センター所長 有田 進之介
企画・編集・デザイン・印刷 株式会社 日活アド・エイジェンシー

●本誌掲載の写真および図版・記事の無断転載を禁じます。
●本誌で記載されている機械特性はあくまでも参考値であり、
これを保証するものではありません。
●ご意見・ご感想は、WEBもしくは綴じ込みはがきで
お寄せください。